

夏休みを 楽しく安全に過ごそう

なぜ水の事故が起こるのだろうか？

橋本市立柱本小学校



今日の学習内容

- ① どのくらい水の事故が起きているの？
- ② 海でどうやって水の事故が起きるの？
- ③ 川でどうやって水の事故が起きるの？
- ④ 池でどうやって水の事故が起きるの？
- ⑤ 楽しく安全に過ごすために



①どのくらい水の事故が起きているの？

問題①

令和4年の和歌山県では、

どのくらいの水の事故が発生したでしょう？



A・13件 B・24件 C・35件 D・46件

①どのくらい水の事故が起きているの？

問題① 答え **D・46件**

1年間で46件の水の事故が発生し、そのうち21人の方が亡くなっています。また、ここ10年間では434件の水の事故が発生し、168人の方が亡くなっています。つまり、**水の事故の約3件に1件は、命を落としているという計算になります。**

ちなみに令和5年は、6月末ですでに20件の水の事故が発生しており、9人の方が亡くなっています。

①どのくらい水の事故が起きているの？

問題②

どこで水の事故が1番発生しているのだろうか？（令和4年）

A・海 B・川 C・池 D・用水路 E・プール

①どのくらい水の事故が起きているの？

問題② 答え **A・海**

令和4年の46件のうち、なんと40件が海での水の事故。

他の場所は、

川・5件 池・0件

用水路・1件 プール・0件です。



②海でどうやって水の事故が起きるの？

問題③

海で泳ぐときに注意しなければいけないことは、次のうちどれでしょう？

A・波の高さ B・風の強さ C・天気

D・潮の満ち引き E・泳ぐ場所 F・泳ぐ時期

②海でどうやって水の事故が起きるの？

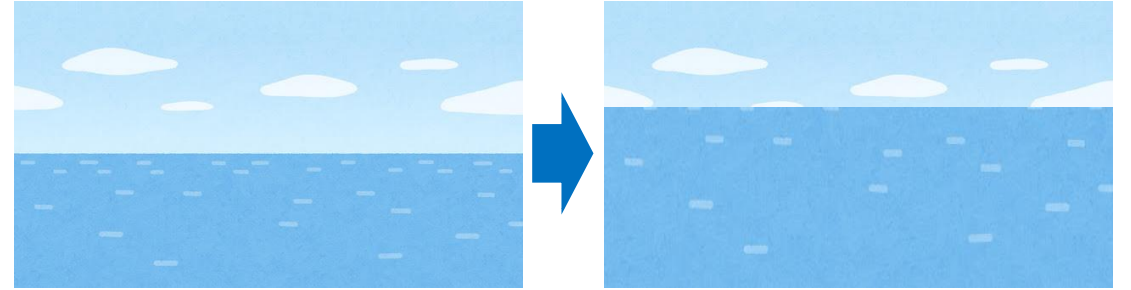


問題③ 答え **A～Fまで全部**

①波と②風は、③の天気にも影響されます。波が高いと、波に飲み込まれてしまう危険性があります。また、風が強い日や天気が悪い日は、波が高くなることがあります。**海に行くとときには、必ず波の高さ・風の強さ・天気を確認しよう。**

②海でどうやって水の事故が起きるの？

問題③ 答え A～Fまで全部



海は、時間帯によって海面が上がったり、下がったりします。

これを、潮の満ち引きといい、潮が満ちてくると、さっきまで見えていた岩が見えなくなります。もし、自分がその岩で釣りなどをしていたら……。海に行くときには、潮の満ち引きも必ず確認しよう。（日本海側では0.4m程度・太平洋側では2m程度も海面の高さが変わるぞ）

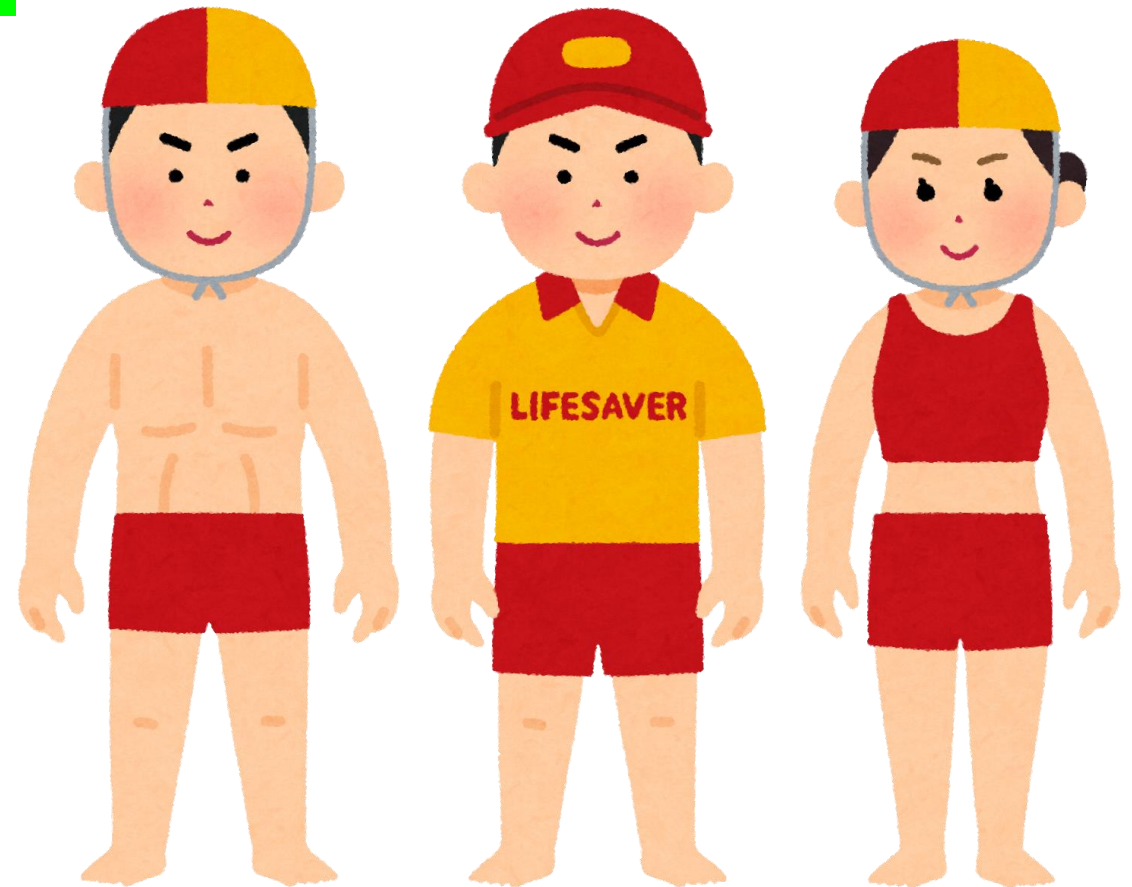
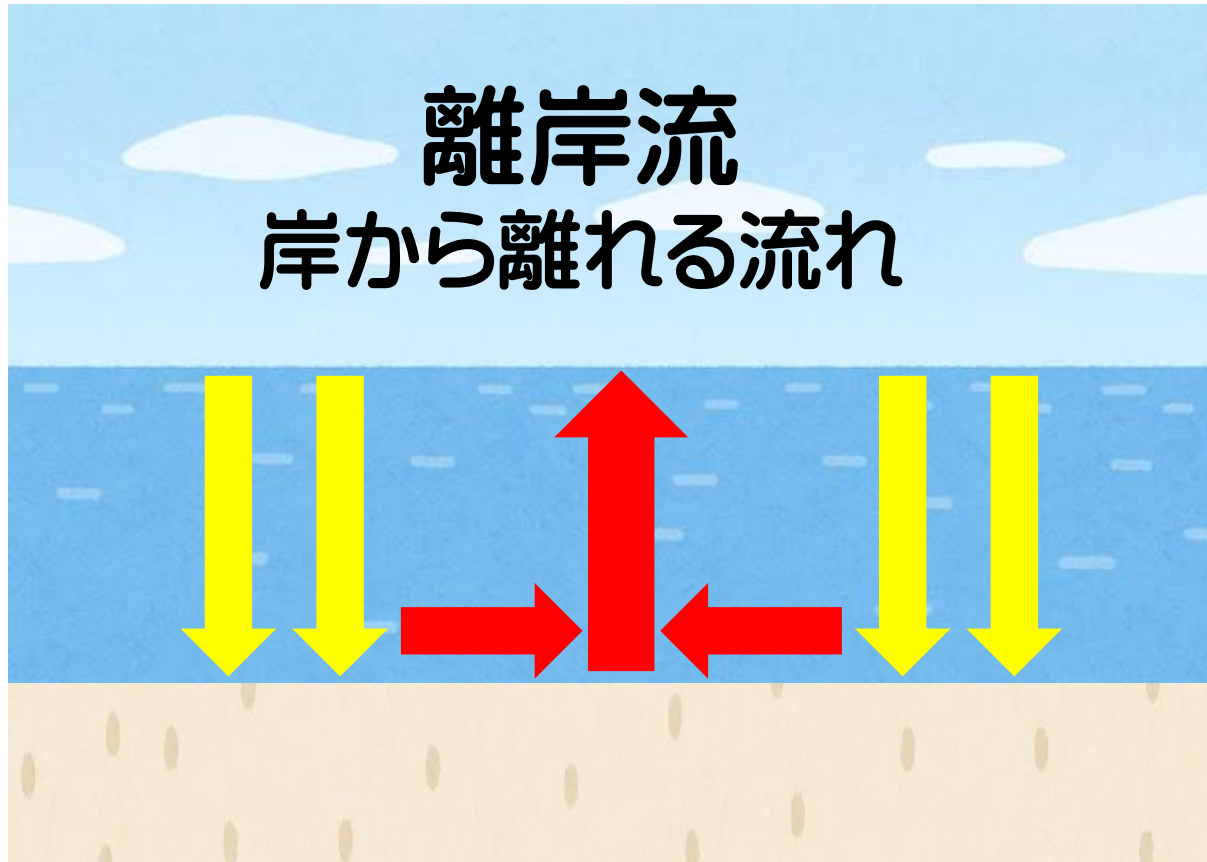
②海でどうやって水の事故が起きるの？

問題③ 答え A～Fまで全部

海はどこまでも浅い海と、急に深くなる海があります。そして、**離岸流**が発生しやすい場所があります。自分が泳ぐ海がどんな海なのか、必ず調べておきましょう。**また、海水浴場になつていない海は非常に危険です。命を助けてくれるライフセーバーもいません。泳ぐときは、必ず海水浴場で泳ぎましょう。**

②海でどうやって水の事故が起きるの？

問題③ 答え **A～Fまで全部**



②海でどうやって水の事故が起きるの？



問題③ 答え A～Fまで全部

時期によっては、クラゲが発生します。クラゲに刺されるととても痛いので、泳ぐ時期を考えましょう。お盆が過ぎるとクラゲが増えてくるので、それまでに泳ぐのが良いかもしれませんね。(クラゲの発生は海水の温度が関係しています)

③川でどうやって水の事故が起きるの？

問題④

川で泳ぐときに注意しなければいけないことは、次のうちどれでしょう？

A・流れの強さ B・深さ C・天気

D・水の温度 E・宿題を終わらせてから泳ぐ

③川でどうやって水の事故が起きるの？

問題④ 答え 泳ぐA～Dまで

川の流れは非常に複雑です。また、水面近くでの水の流れと、川の中の流れは違います。流れが岩にぶつかって渦を巻いていたり、水面から川底に向かって流れていたりするところでは、水中に引きずり込まれることもあります。また、流されてしまうと一瞬で見えなくなります。流れに気をつけて泳ぎましょう。

③川でどうやって水の事故が起きるの？

問題④ 答え 泳ぐA～Dまで

川は急に深くなっていたり、ついこの間まで浅かったところが深くなっていたりする場合もあります。知っている川だから・・・という考えはやめましょう。泳ぐ前には、必ず毎回川の状態をチェックしてください。

③川でどうやって水の事故が起きるの？



問題④ 答え 泳ぐA～Dまで

川の水はすぐに増えることがあります。必ず泳ぐ場所と、泳ぐ場所の上流の天気をチェックしましょう。絶対に守ってほしいことは、雨が降った後の茶色の川・うすにごりの川に近づかない・泳がないことです。もし流されたら命は助からないと思っておいってください。

③川でどうやって水の事故が起きるの？

問題④ 答え 泳ぐA～Dまで

川の水はとても冷たいです。長時間泳ぎ続けることや、急に川に入ることはやめましょう。



④池でどうやって水の事故が起きるの？

池はすり鉢状になっていて、落ちると大人でも這い上がる
ことができません。そもそも、水をためる場所なので、人が
泳ぐことなどは想定されていません。柱本には池がたくさん
あるので、十分注意しましょう。



⑤楽しく安全に過ごすために

海や川は、本来とっても楽しい場所です。水の危険をしっかり理解したうえで、楽しく安全に過ごしてください。

そのためのルールを発表します！！



⑤楽しく安全に過ごすために

目標：柱本小学校のみんなが水の事故にあわない

ルール① 泳ぐときは必ず大人と一緒に行く

ルール② 自分の泳力を知っておく

(基本プールで泳ぐことができれば海や川は危険)

ルール③ 釣りのときなどはライフジャケットを着用する

ルール④ 流されたときういてまて・流れに逆らわない

ルール⑤ 流されたサンダルなどはバイバイする

ルール⑥ 大人が大丈夫だと思っても危険だと感じた場合は伝える

ルール⑦ 今日学んだことを絶対に忘れない

